

ぴーちっこ

発行 社会福祉法人 聖友ホーム
聖友乳児院 (乳児院)
聖友学園 (児童養護施設)



目次	● コラム 里親支援について 聖友乳児院 里親支援専門相談員 齊藤則子 …………… 2p
	● ふわふわ (乳児院編) …………… 3p
	● ふわふわ (学園編) …………… 4p
	● このゆびとまれ …………… 6p
	● ありがとうございました …………… 8p

聖友乳児院 TEL 3338-1849 FAX 3338-4679

聖友学園 TEL 3338-1844 FAX 3338-1894

〒166-0001 杉並区阿佐谷北3-28-19

Eメール(共通) seiyugakuen@nifty.com ホームページ(共通) <http://www.seiyuhomu.or.jp/>

(ふわふわは子どもたちの様子をお伝えするコーナーです)

ふわふわ 乳児院編

乳児院では、8月に夏祭り・9月にバーベキューを行いました。

8月



はっぴを着て、はちまきを巻いて、お祭りの雰囲気いっぱい。子どもたちの大好きなアイスやポップコーン、おもちゃの魚つりやヨーヨーつり。みんな夢中になってあそんでいました。

夜は中庭で花火も見ました！初めて見た花火に思わず歓声があがりました。



調理師さんに、子どもたちの目の前で焼きそばを作ってもらいました。ジュージュー焼ける音、いい匂い。味見をしたり、調理師さんと一緒に焼きそばをまぜたりしておいしくできました。

9月

いちご組、もも組のクラス合同でバーベキューをしました。秋晴れの下、中庭でのお食事。みんな笑顔でモリモリ食べました。



里親支援について

聖友乳児院
里親支援専門相談員
齊藤 則子

聖友乳児院で生活する子どもの入所期間は、1か月未満から3年以上と様々であり、多くの子どもたちは家庭引取り、または次の施設への変更となっておりますが、年に数人が養育家庭に委託されています。聖友乳児院での委託に向けた交流は、児童相談所の交流開始の決定を受け、子どもと里親との顔合わせから始まり、交流プログラムに沿って進めていきます。乳児院は担当養育制をとっており、育児アドバイスをしながら、子どもと担当養育者との絆を子どもと里親の絆へとバトンタッチしていきます。

交流は常に順調に進むとは限りません。停滞、後退、また交流が中止になることもあります。しかし、交流が進み、長期外泊(を経て委託になる)に送り出す時ほど嬉しいことはありません。さて里親への期待は急速に大きな展開をみせています。近い将来、里親の養育は、社会的養護の担い手として三分の一まで引き上げる方向が示され、国全体で一層の里親委託を推進していくこととなります。社会的養護を必要とする子どもに最善の利益をもたらすため、子どものニーズにマッチした選択ができるようにしていくものです。そして平成24年度から養育家庭支援体制が大幅に見直され、乳児院等に里親支援専門相談員が配置されました。業務内容には、①里親と子どもの交流支援・委託後のアフターケア、入所児童の里親委託推進②地域の里親支援として、一般的な子育て相談・援助、施設実習(里親の養育力アップを図る)の受け入れ、レスパイトケア(いわゆる

出身施設などで里親が一時的な休息をしたり、リフレッシュするための援助)その他都事業への協力③普及・啓発活動、里親開拓等が挙げられています。

里親支援専門相談員配置施設それぞれの具体的支援内容については、リーフレットの作成を行い、里親及び関係機関に周知していきます。活動については児童相談所をはじめとした関係機関と連携して行う中で、私自身も勉強していきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。



(ふわふわは子どもたちの様子を
お伝えするコーナーです)

学園の夏の行事

★ 8月26日はおたのしみ会! ★



前日準備から子どもたちとやります!
今年は暑かった!!



当日も午後から準備です。
去年は台風で中止でしたが
今年は天気の心配は不要でした。

毎年 8 月 26 日に行っている聖友学園のおたのしみ会。

小学校 5 年生以上の子どもたちは、出店やし物の準備・運営、テント設営から後片付けまで手分けして、この日のために大奮闘しました!

お世話になっている地域の皆さん、卒園生、幼稚園・学校のお友達や先生方 etc.

今年もたくさんの人で賑わいました。

子どもたちはおいしい食べ物でお腹いっぱい。最後は、綺麗な打ち上げ花火にうっとり目を輝かせていました。夏の終わりに最高の思い出ができたようです。来年はぜひ、あなたもあそびにきて下さいね!

8 月 26 日です。お忘れなく!!



園庭が人でいっぱいになりました。



ゲームのおみやげを並べています。
見栄え良く...

★ 岩井海岸へ海水浴! ★

例年お世話になっている、千葉県岩井海岸にある「民宿にぎえもん」を利用して今年も二泊三日で海水浴に行ってきました。初めて海に入る子どももいて怖がっていましたが、段々となれて大きな海を楽しむことができ、どの子どももたくさん泳いで真っ黒になって帰ってきました。

この夏の一番の思い出になったようで、宿題の絵日記に海のこと書いたり、採集した貝殻を自由研究に使ったり、「来年もいきたいな」という声も聞かれていました。



係の子どもは赤いエプロン、職員は黒いエプロン



ゲームコーナーは
たくさんの子どもたちでにぎわいました。

「ぴーちっこ」は皆様とたくさんのお話ができる広場になるとうとスタートしました。

皆様には「おたより」のかたちで広場に集まっていただき、子どもたちに関する様々な事柄を一緒に考えていきたいと思っています。

皆様からのたくさんのお便りをお待ちしています。下の用紙を切り取って、ご意見、ご感想などお寄せください。ファックス、メールでもけっこうです。

※Eメールの場合は、件名に「ぴーちっこ係」と入れてください。



ぴーちっこ広場にお集まりください

のりづけ

※今後継続して「ぴーちっこ」の送付を希望されますか？ ・はい ・いいえ

ご住所 _____ TEL _____

お名前 _____ FAX _____

おる

このゆびとまれはボランティアさんを紹介するコーナーです

このゆびとまれ “感謝してます！送りボランティアさん”

聖友学園の本園には現在33人の子ども達が生活をしています。そのうち、13人が小学生です。それぞれの子どもに適したところに通うため小学校は3つに分かれています。学区の杉並第九小学校は本園から歩いて5分ほどと近くて便利なのですが、隣の学区の馬橋小学校は子どもの足でも20分ほどで少々時間がかかります。

馬橋小学校の仲よし学級に通うAちゃんはまだ一人での登下校ができません。そこで、朝の登校の付き添いを送りボランティアさんをお願いしています。今回のこのゆびとまれはこの送りボランティアさんを紹介したいと思います。

送りボランティアさんには毎朝7時40分にホームに迎えに来ていただいて、一緒に学校まで付き添って



いってらっしゃい。気を付けてね。

らっています。

去年からずっとこのボランティアさんを募集していたのですがなかなか応募がなく…。送りボランティアさんがいなかったときは職員が交代でこの時間に本園に来て一度自宅に戻り、また午後からの勤務に入っていました。

諦めずに募集を続けていたところ、夏になって急に問い合わせが続きました!! 朝の慌しい時間ですのでボランティアさんの負担が大きくならないように現在4名の方に交代でお願いしています。

わずかな時間とはいえ、Aちゃんは言葉でのコミュニケーションが苦手なので話していることがよくわからなかったり、甘えを見せてちよつと困らせることもあるようです。でも、去年はちよつと人見知りもあったAちゃんも今年はそのことはすっかりなくなり、とても喜んでいきます。本当にありがとうございます。職員一同大変感謝しています。今後ともよろしくお願いします!!

「ありがとうございました」

次の皆様よりご協力をいただきました。
厚く御礼申し上げます。(平成24年7月～10月。敬称略)

〈寄附金〉

床次瑞彦、荒川桂、小松原由里子、
財団法人東京青少年文化協会、野村栄子

〈寄付物品〉

恵田晴美、中村耕太、石井薬局、浜田眼科、
宇津救命丸(株)、(株)興建社、久保田敏夫、
中野謙児、田村裕明、野口とも子、花王(株)、
小松原由里子、鈴木、東京食肉衛生同業組合、
株式会社ミナミ、高木誠、川谷充利、寺島養子、
鈴木多美子、岩井登、榊原裕子、山田たえ子
このほか匿名で様々な寄附をいただきました。

〈パースデーフレンド〉

村上千代子、杉本千景、早水良子、酒井香子、
神崎早苗、杉本洋子、磯野和子、宮秋智子、
福山はつ子、善塔貴美子、上田和子、野村栄子

〈招待〉

特定非営利活動方針 OWS (海の子プログラム
ネイチャースクール)、日本音楽文化交流協会
(国際親善交流特別演奏会)

● 編集後記 ●

あっという間に秋も終わり、もう年の瀬を
迎えようとしています。今号が今までとちよつ
と違う事にお気づきでしょうか?色紙ペー
スのぴーちっこが今号からカラーに生まれ変わ
りました。今まで以上に皆さんに親しまれる
ぴーちっこを目指してこれからも編集がんば
りたいと思います。
インフルエンザの流行する季節です。皆様
も体調をくずさないよう、どうぞよい年末
年始をお過ごしください。

1 6 6 - 8 7 9 0

料金受取人払郵便



差出有効期限
平成 26 年 8 月
14 日まで
(切手不要)

東京都杉並区阿佐谷北3-28-19

聖友ホーム「ぴーちっこ」発行

